

競技について

- (1) 本競技会は2017年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則にのっとり実施する。
- (2) 競技は予選10レーン、決勝8レーンで行い、タイムスケジュール通りに実施する。
出発合図の号令は、「take your mark(s)」とする。
また、バックストロークレッジを使用する。レッジの高さの調節は各選手が行うこと。
- (3) 自由形の女子800m・男子1500mは予選、決勝、それ以外の種目は予選、B決勝・決勝を行う。
- (4) B決勝は予選の結果、決勝進出者を除き上位8名(9位～16位)が出場できる。決勝は予選の結果上位8名が出場できる。
- (5) B決勝・決勝進出において、同記録で予定人員を超えた場合はスイムオフを行う。(自由形の800m・1500mは抽選で優先順位を決定する)
- (6) 補欠が同記録で複数いる場合、抽選を行う。補欠は3名とする。ただし、800m・1500mについては2名とする。
- (7) 招集は、競技開始20分前から行う。本人の確認のため招集所には、ADカードを持参すること。招集所で水着の確認を行う。
- (8) 予選を棄権する場合は、所定の用紙に記入し、当日8:40までに招集所に届け出ること。時間内に届け出をしなかった場合は、個人種目・リレー種目ともに棄権料3,000円、無断で棄権した場合は、罰金3,000円を徴収する。B決勝・決勝を棄権することはできない。やむなく棄権する場合は、その予選競技終了後1時間以内に、棄権料(3,000円)を添えて届け出ること。
棄権申告後、上訴審判により棄権の受理及び繰り上げ選手の決定を行う。
- (9) 競技成立後は、折返監察員の指示によりプール横から退水すること。リレー種目は、予選・決勝競技ともに自レーンからの退水すること。
- (10) 800m・1500m自由形の周回通知は、水中ラップカウンターを使用しコールは行わない。
- (11) 公式計時SEIKOによる計時バックアップは、水中バックアップシステムを使用する。
- (12) 予選は組のみの紹介、B決勝は各レーンで紹介、決勝は入場ゲート前で選手紹介を行う。なお、決勝に出場する選手は、氏名、学校名の通告を受けてから入場すること。
- (13) リレーオーダーは下記の時間までに提出すること。

	予選競技	決勝競技
9月1日(金)	8:40	15:40
9月2日(土)	8:40	16:00
9月3日(日)	8:40	14:30

- (14) 本競技会は上訴審判団を設置する。
- (15) 本競技会は、JADAによるドーピング検査対象となるので、常にADカードを携帯すること。
「平成29年度ドーピング・コントロール手続 同意書」の未提出者は、監督者会議終了時まで提出すること。

スケジュールについて

日時	事項	開門時間	予選 開始時間	予選 終了時間	決勝 開始時間	決勝 終了時間	閉門時間
8月31日(木)	公式練習日	11:00	練習時間11:00～18:00				18:30
9月1日(金)	1日目	7:00	9:15	13:40	15:40	18:50	20:00
9月2日(土)	2日目	7:00	9:00	14:00	16:00	18:20	19:30
9月3日(日)	3日目	7:00	9:00	13:50	14:30	18:30	19:30

9月1日(金) 開会式(9:00～)・開始式(15:25～)

9月3日(日) 閉会式(競技終了後直ちに)

プールの使用について

(1) メインプール

- ① 水深は2.0m、水温は27.5℃に設定する。
- ② 練習の時間は、1日目は開会式開始15分前まで、2・3日目は予選競技開始15分前までとし、当日の予選競技に出場する選手のみとする。
- ③ 昼休みの練習は、1日目は開会式開始15分前まで、2・3日目は決勝競技開始15分前までとし、当日のB決勝・決勝出場者のみとする。
- ④ 0・9レーンは、ダッシュレーンとする。また、1レーンはペースレーンとする（クロールスイムのみでの使用可）。
0レーンは折返し側から、9レーンはスタート側からの一方通行とする
- ⑤ フィン・パドル・チューブの使用は禁止する。
- ⑥ ダッシュレーンの代理人による順番待ちは禁止とする。

(2) サブプール

- ① 水深は1.40m、水温は27.5℃に設定する。
- ② 1レーンはダッシュレーンとする。（バックストロークレッジを設置する）
- ③ 7レーンは、ペースレーンとする。

表彰について

- (1) 1位～3位に、メダルならびに賞状を授与し表彰する。4位～8位に賞状を授与する。
- (2) 選手権獲得校には、優勝杯ならびに賞状を、2位から8位までは賞状を授与する。
- (3) 賞状の受け取りと記録証の発行は1階・選手入口前(*)で行う。
記録証発行時間：(予選競技) 予選競技開始～予選終了後1時間
(決勝競技) 決勝競技開始～決勝終了後30分
- (4) 表彰の際の小旗・部旗の持ち込みを禁止する。

館の使用について

- (1) 本大会専用のADカードを使用する。館内にいる時は常時首からさげ着用すること。また、入退場に際しては、必ずADカードを提示して係員の指示に従うこと。貸し借りは厳禁とする。
- (2) 本大会は有料入場のため、ADカードを持っている選手・付添・監督・コーチの入退場は、1階選手出入口とする。
- (3) 選手の入場は、毎日7時から、1階選手出入口より行う。
- (4) 本大会は有料入場のため、チケットを持たない者は入場できない。一般入場口（2階）での保護者、OB・OGの対応は各大学が責任を持って行なうこと。
- (5) チケット販売は当日販売を行う。
- (6) 場所取り入場は、行わない。場所取りは、禁止の場所は取らないこと。※プログラム (p.190-192) 参照
 - ① シード校は、プールサイドのシード校選手席及びサブアリーナ・サブプールの指定された場所を控え場所とする。
 - ② 団体出場校は、支部ごとに割り当てられたサブアリーナ及びメインスタンド選手席を控え場所とする。監督者会議終了後に各支部にて話し合いを行うこと。
 - ③ 個人出場校は、指定したサブプール選手席及びサブアリーナスタンド選手席を控え場所とする。
 - ④ サブプールのプールサイドにマッサージベッドを置くことはできない。
- (7) 選手・付添エリアには、一般（ADカードがない者）は入ることはできない。
- (8) 更衣室のロッカーは、競技終了後は荷物を持ち帰ること。置き荷物は、忘れ物として扱う。また、競技会終了後、残った忘れ物は処分する。鍵の紛失は、5,000円を館に支払う。
- (9) 館内は、ダスキンマットを使用し、内履き・外履きの区別を行わない。

その他

- (1) マネージャーミーティングを毎日 8:00 (受付 7:45) より招集所にて行なう。
- (2) 全ての競技者は競技終了後、予選・B 決勝・決勝を問わずミックスゾーンを通り退場すること。
- (3) 決勝競技終了後、選手権獲得者には、フラッシュインタビューを実施する。
- (4) サブプールにリザルトモニターを設置する。
- (5) 公式掲示板を、更衣室入口付近(*)に設ける。
- (6) 会場各所に、ウォーターサーバーを設置する。協賛ヤクルト様のドリンクサービスを受けることができる。
- (7) ADカードを保持する者は、会場内・アリーナ内では必ず該当大学のユニフォームを着用すること。高校名・スイミング名等の入った物の使用は固く禁ずる。
- (8) 「競技会場における商業ロゴマーク等についての取り扱い規定」を厳守すること。
- (9) プログラムは 2,000 円で販売する。B 決勝・決勝のスタートリストを、2階プログラム販売所にて 200 円で販売する。
- (10) 競技結果を、以下の公式サイトにて確認することができる。
 - ① SEIKO 競泳リザルト速報ホームページ (<http://swim.seiko.co.jp/>)
 - ② 日本水泳連盟公認モバイルサイト「スイムレコードモバイル」(<http://sp.j-swim.jp/>)
- (11) TV 放映・映像配信について
 - ① B 決勝、決勝は、テレビ朝日 CS テレ朝チャンネル 2 にて、放送する。

9月1日(金)	15:30~18:55	(生放送)
9月2日(土)	15:55~18:25	(生放送)
9月3日(日)	14:25~18:45	(生放送)
 - ② 9月10日(日) テレビ朝日 GET SPORTS にて放送予定
- (12) ホームページ
 - ① インカレ水泳ホームページ <http://incolle-swim.jp/>
 - ② 日本水泳連盟公式ホームページ <http://www.swim.or.jp/>
- (13) 駐車場は立体駐車場(有料)を使用できる。会場に隣接する全ての道路は駐車禁止の為、公共交通機関の利用を各大学引率ならびにご家族への周知徹底を願います。バスの乗降については別紙参照のこと。